

注3

大学番号：国043

[平成28年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

事前伺い

静岡大学 情報学部 行動情報学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人静岡大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部企画課

職名・氏名 企画課長 中村英孝

電話番号 054-238-4574

（夜間） 054-238-4574

F A X 054-238-0089

e-mail secchi@adb.shizuoka.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

情報学部

<行動情報学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. 既設大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	19
6. 留意事項等に対する履行状況等	46
7. その他全般的事項	47

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 静岡大学

(2) 大学名

静岡大学

(3) 大学の位置

〒432-8561
静岡県浜松市中区城北3丁目5番1号

[〒422-8529
静岡県静岡市駿河区大谷836番地]

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(イトウ ユキヒロ) 伊東幸宏 (平成22年4月1日)	(イシイ キヨシ) 石井 潔 (平成29年4月1日)	変更理由：任期満了 変更日：平成29年4月1日 (29)
学部長	(サカイ サンシロウ) 酒井 三四郎 (平成26年4月1日)	(コンドウ マコト) 近藤 真 (平成29年4月1日)	変更理由：任期満了 変更日：平成29年4月1日 (29)
学科長	(ユウラ カツヒコ) 湯浦 克彦 (平成28年4月1日)	(オオシマ リツコ) 大島 律子 (平成29年4月1日)	変更理由：任期満了 変更日：平成29年4月1日 (29)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
情報学部 行動情報学科 学士(情報学)	工学関係, 社会学・社会福祉学関係	4年	70人	- 年次人	280人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70 (-) [-]	人	70 (-) [-]	人	() []	人	() []	人	1.02倍	
志願者数	476 (-) [-]	0 (-) [-]	313 (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	367 (-) [-]	0 (-) [-]	194 (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	80 (-) [-]	0 (-) [-]	79 (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	74 (-) [-]	0 (-) [-]	70 (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.05		1.00							

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	74 [-] (-)	0 [-] (-)	70 [-] (-)	0 [-] (-)					
2年次	/		73 [-] (-)	0 [-] (-)					
3年次	/		/						
4年次	/		/		/				
計	74 [-] (-)		143 [-] (-)						

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	74 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	・他の教育機関への入学・転学(1人)	1.35 %
			平成29年度	0 人	0 人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	70 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
合 計	144 人	1 人					0.69 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<情報学部 行動情報学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
新入生セミナー	新入生セミナー	1前		2		2 1 2	2 3	2 0 1			10 3 9	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)
	情報処理	1後		2							兼 1	
教養科目	英語コミュニケーション I	1前	1								兼 13 7	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語演習 I	1前		1							兼 9 7	授業の実施体制の見直しのため (28)
	基礎英語演習	1後		1							兼 1 7	授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語コミュニケーション II	1後		1							兼 3 5 7	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語演習 II	1後・2前・2後		1							兼 5 4 7	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語ライティング I	2前・後		1							兼 3 7	授業の実施体制の見直しのため (29)
	英語リーディング I	1後・2前・2後		1							兼 4 7	授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語演習 III	1後・2前・2後		2							兼 3 7	授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語ライティング II	2前・後		2							兼 3 7	授業の実施体制の見直しのため (29)
	英語リーディング II	1後・2前・2後		2							兼 4 7	授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語ディスカッション	1後・2前・2後		2							兼 1 7	授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語インテンシブ A	1後		2							兼 1 7	集中 授業の実施体制の見直しのため (28)
	英語インテンシブ B	2前		2							兼 2 7	集中 授業の実施体制の見直しのため (29)
	アカデミックイングリッシュ I	2後		2							兼 1 7	集中 授業の実施体制の見直しのため (29)
	アカデミックイングリッシュ II	2後		2							兼 1 7	授業の実施体制の見直しのため (29)
	アカデミックイングリッシュ III	2後		2							兼 1 7	集中 授業の実施体制の見直しのため (29)
ビジネスイングリッシュ	3後		2							兼 7		
英語海外研修 A	1前		2							兼 2 1	集中 授業の実施体制の見直しのため (28)	
英語海外研修 B	1前		2							兼 2 1	集中 授業の実施体制の見直しのため (28)	
基軸教育科目	初修外国語入門 I	1前	1								兼 8 3	授業の実施体制の見直しのため (28)
	初修外国語入門 II	1前	1								兼 8 3	授業の実施体制の見直しのため (28)
	初修外国語 I	1後		2							兼 7 3	授業の実施体制の見直しのため (28)
	初修外国語 II	1後		2							兼 7 3	授業の実施体制の見直しのため (28)
	初修外国語 III	2前		2							兼 6 3	授業の実施体制の見直しのため (29)

教 養 科 目	初修外国語Ⅳ	2後	2					兼 6 3	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	健康体育Ⅰ	1前	1					兼 3 4 5	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)	
	健康体育Ⅱ	1後	1					兼 3 4 5	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)	
	スポーツⅠ	2前	1					兼 1 2	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	スポーツⅡ	2後	1					兼 1 2	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	ABPインターンシップ	2・3通		2				兼 1	集中、ABP留学生の必修科目	
	フィールドワークⅠ	1後	1					兼 14 11	授業の実施体制の見直しのため (28)	
	地域創造演習Ⅰ	1後	2					兼 13 14 11	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)	
	フィールドワークⅡA	2前	1					兼 14 11	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	フィールドワークⅡB	2後	1					兼 14 11	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	地域創造演習ⅡA	2前	2					兼 13 11	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	地域創造演習ⅡB	2後	2					兼 13 11	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	フィールドワークⅢA	3前	1					兼 11		
	フィールドワークⅢB	3後	1					兼 11		
	地域創造演習ⅢA	3前	2					兼 11		
	地域創造演習ⅢB	3後	2					兼 11		
	地域創造演習ⅣA	4前	3					兼 11		
	地域創造演習ⅣB	4後	3					兼 11		
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1後	2					兼 1	集中 授業の実施体制の見直しのため (28)
	現 在 個 別 分 野 科 目	哲学	2・3前	2					兼 1	
歴史と文化		2前・後	2					兼 1		
ことばと表現		1後・2前	2					兼 3 1 3	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)	
日本国憲法		1後・2前	2					兼 2		
法と社会		2後	2					兼 1		
経済と社会		1後・3前	2		2	1		兼 2 4	授業の実施体制の見直しのため (29)	
国際社会と日本		2前	2					兼 1		
現代の社会		1後・2前・2後・3前	2					兼 4 8 5	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)	
心理学		1後・2前・2後・3前	2		2 1 2			兼 3 4 3	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)	
地域と文化		1後	2					兼 1		
芸術論	1後・2前	2					兼 3			

専 門 科 目	学 部 共 通 科 目	情報学総論	1前	2			1			兼 2	オムニバス	
		コンピュータ入門	1前	2						兼 1		
		プログラミング	1後	3				1	1	兼 2	授業の実施体制の見直しのため (28)	
		コンピュータシステム演習	1前	1				1		兼 1		
		日本語表現法	1前	2			1	0	1	兼 1	教員の職位変更ため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)	
		学習マネジメント	1後	2			2					
		コミュニケーションスキルズ I	1前・後	1						兼 3		
		情報倫理と法	2後 2前	2						兼 1	授業の実施体制の見直しのため (29)	
		情報学方法論	2後	1			6	7	4	兼 1	授業の実施体制の見直しのため (29) オムニバス	
		リーディングスキルズ I	1前・後		1					兼 2	授業の実施体制の見直しのため (28)	
		ライティングスキルズ I	1前・後		1					兼 2	授業の実施体制の見直しのため (28)	
		コミュニケーションスキルズ II	2前・後		1					兼 1	授業の実施体制の見直しのため (29)	
		リーディングスキルズ II	2前・後		1					兼 2	授業の実施体制の見直しのため (29)	
		ライティングスキルズ II	2前・後		1					兼 2	授業の実施体制の見直しのため (29)	
		リーディングスキルズ III	3前・後		1					兼 7		
		コミュニケーションスキルズ III	3前・後		1					兼 3		
		ライティングスキルズ III-1	3前・後		1					兼 10		
		ライティングスキルズ III-2	4前・後		1					兼 10		
		ライティングスキルズ III-3	4前・後		1					兼 10		
		情報学特別講義 I	3後		2					兼 1		
情報学特別講義 II	3前		2			1			集中			
情報学特別講義 III	4前		2					兼 1				
そ の 他 科 目	ABP基礎数学	1後			1				兼 1	ABP留学生の必修科目		
	ABP基礎統計学	1後			1				兼 1	ABP留学生の必修科目		
	ABP日本の社会	1後			1				兼 1	ABP留学生の選択科目		
	ABP日本の歴史	1後			1				兼 1	ABP留学生の選択科目		
	ABP日本の地理	1後			1				兼 1	ABP留学生の選択科目		
	ABP日本の政治	1後			1				兼 1	ABP留学生の選択科目		
	ABP日本の経済	1後			1				兼 1	ABP留学生の選択科目		
	線形代数学 I	1前		2					兼 2			
	線形代数学 II	1後		2					兼 2			
	微分積分学 I	1前		2					兼 2			
	微分積分学 II	1後		2					兼 2			
	離散数学	2前		2					兼 1			
	問題分析とモデリング	1前	2			1	1	1		オムニバス 授業の実施体制の見直しのため (28)		
	コンピュータネットワーク基礎	1後	2						兼 1			

専 門 科 目	情報学系科目	アルゴリズムとデータ構造基礎	2前	2			1		兼 1	授業の実施体制の見直しのため (29)	
		データ処理プログラミング	2前	2			1	1	兼 1	授業の実施体制の見直しのため (29)	
		データベース論	2前	2		1		0 1			授業の実施体制の見直しのため (29)
		情報システム基礎演習	2前	2		2					オムニバス
		データ分析応用論	2前	2				0 1	1		授業の実施体制の見直しのため (29)
		ビジネス計画論	2後	2		1		1			
		ユーザビリティ設計・評価論	2後	2				0 2	1		授業の実施体制の見直しのため (29)
		Webシステム設計演習	2後	2		1		1			
		データ分析応用演習	2後	2				1	1		授業の実施体制の見直しのため (29)
		データマイニング	3前		2			1	1		
		プロジェクトマネジメント	3前	2			1			兼 1	オムニバス
		ビジネス計画演習	3前		2		1	2			
		ユーザビリティ設計・評価演習	3前		2		2				
		情報システム開発演習	3前		2					兼 1	
		オペレーティングシステム	3前		2					兼 1	
		ネットワークプログラミング	3前		2					兼 1	
		プログラミング方法論	2後		2					兼 1	
		アルゴリズムとデータ構造Ⅱ	2後		2					兼 4 1	授業の実施体制の見直しのため (29)
		データベースシステム論	2後		2					兼 1	
		オペレーション計画	3後		2		1				
		ソフトウェア品質管理	3前		2					兼 1	
		人工知能	3前		2					兼 3	
		システムマネジメント	3後		2		1				
		知的情報システム開発	3後		2		2				オムニバス
		人間情報活用論	3前		2					兼 1	
		ヒューマンインタフェース及び演習	3後		2					兼 1	
学 科 専 門 科 目	統計学入門	1後	2				1				
	経営のしくみ	2前	2		1						
	情報セキュリティ	3前	2						兼 2		
	多変量データ解析	2前		2			1				
	情報と心理	1後		2			1				
	認知科学	1後		2					兼 1		
	メディア・リテラシーⅠ	1後		2		1			兼 1		
	情報社会論	1後		2			1				
	社会調査論	1後		2					兼 2		
	社会公共システム論	1後		2			1				
	情報管理社会論	2前		2					兼 1		
	社会調査法	2前		2					兼 2		

社会 学系 科目	情報職業論	2後	2						兼 1		
	統治システム論	2後 2前	2		1	1			兼 1	オムニバス 授業の実施体制の見直しのため (29)	
	環境・地理情報システム論	2後	2		+				兼 1	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	情報社会思想	2後	2						兼 1		
	情報・ネットワーク経済と競争	2前	2						兼 1		
	意思決定論	3前	2				1				
	情報理論	2前	2						兼 1		
	情報資産構築論	2後	2		0 +		1		兼 1	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	情報資産構築演習	3前	2						兼 1		
	金融システム論	3前	2			1				集中	
	視聴覚教育メディア論	3後	2		1						
	組織マネジメント	3後	2						兼 2		
	組織科学	3後	2		2						
	知的財産論	3後	2						兼 1		
	社会モデル	2後	2						兼 1 2	授業の実施体制の見直しのため (29)	
	地域情報マネジメント	3後	2			1			兼 1		
	グローバル経営システム論	3後	2		1	1					
	産業社会行動分析	3前	2		1						
	学習過程論	3後	2				1				
	シミュレーション	3後	2						兼 2		
専 門 科 目	実 習 系 科 目	インターンシップ-A	3通	2		1					
		インターンシップ-B	3通	1		1					
		先端情報学実習 I-a	2前	2		2 6	6 10	2			授業の実施体制の見直しのため (29)
		先端情報学実習 I-b	2後	2		2 6	6 10	2			授業の実施体制の見直しのため (29)
		先端情報学実習 II-a	3前	2		6	10	2			
		先端情報学実習 II-b	3後	2		6	10	2			
		先端情報学実習 III-a	4前	2		6	10	2			
		先端情報学実習 III-b	4後	2		6	10	2			
		情報学方法論演習	3前	2		6	10	2			
		行動情報学演習	3後	1		6	10	2			
		卒業研究	4通	6		6	10	2			ABP留学生は4前, 3単位
		教 職 等 資	教職入門 I	1前		1					兼 1
教職入門 II	2後			1					兼 1	集中	
教育課程の意義と方法	3前			1					兼 2	集中	
教育の方法及び技術	3前			1	1					集中	
特別活動論	3後			2					兼 1		
生徒指導（進路指導の理論及び方法を含む）	3前			2					兼 1	集中	

格 科 目	教育相談	3前			2					兼 1 集中
	情報科教育法Ⅰ	3前			2	1				
	情報科教育法Ⅱ	3前			2					兼 1 集中
	教育実習事前・事後指導	3後～4後			1					兼 1 集中
	教育実習	4前			2					兼 1
	教職実践演習（中・高）	4後			2					兼 1

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
31	148	30	209	31	148	30	209	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{209} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	282,046 m ²	— m ²	— m ²	282,046 m ²			
	運動場用地	84,654 m ²	— m ²	— m ²	84,654 m ²			
	小 計	366,700 m ²	— m ²	— m ²	366,700 m ²			
	そ の 他	3,754,703 m ²	— m ²	— m ²	3,754,703 m ²			
	合 計	4,121,403 m ²	— m ²	— m ²	4,121,403 m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
		182,357 m ² (182,357 m ²)	— m ² (— m ²)	— m ² (— m ²)	182,357 m ² (182,357 m ²)			
(3) 教 室 等		講 義 室 8 室 10 室	演 習 室 26 室	実験実習室 0 室	情報処理学習施設 1 室 (補助職員 0人)	語学学習施設 0 室 (補助職員 0人)		
講義棟の建替工事のため(29)								
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
		情報学部 行動情報学科			17 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	情報学部 行動情報学科	1,214,500 [349,680] (1,201,714 [349,392])	20,481 [6,534] (20,483 [6,536])	6,194 [5,548] (6,193 [5,547])	13,692 (14,179)	0 (0)	0 (0)	
	計	1,214,500 [349,680] (1,201,714 [349,392])	20,481 [6,534] (20,483 [6,536])	6,194 [5,548] (6,193 [5,547])	13,692 (14,179)	0 (0)	0 (0)	
	図書、学術雑誌、電子ジャーナル及び視聴覚資料は、学科単位で特定不能なため、大学全体の数							
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
		12,236 m ²	1,109	1,098,625			大学全体	
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
		3,970 m ²	水泳プール、テニスコート、弓道場ほか				大学全体	
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	静岡大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収定 容員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
人文社会科学部		450	3年次 5	1,850		1.02			平成24年度入学生 より、人文学部から 人文社会科学部へ 学部名称変更
社会学科	4	70	—	290	学士 (社会学又は 学術)	1.07	昭和57年度	静岡市駿河区大谷836	
言語文化学科	4	75	—	300	学士 (文学又は 学術)	1.04	平成4年度	〃	
法学科	4	90	3年次 2	364	学士 (法学又は 学術)	1.06	昭和53年度	〃	
法学科(夜間主コース)	4	30	3年次 3	126	学士 (法学)	0.94	平成8年度	〃	
経済学科	4	155	—	650	学士 (経済学又は 学術)	1.03	昭和53年度	〃	
経済学科(夜間主コース)	4	30	—	120	学士 (経済学)	0.82	平成8年度	〃	
教育学部		300		1,400		1.01			
学校教育教員養成課程	4	300	—	1,200	学士 (教育学)	1.01	平成10年度	静岡市駿河区大谷836	
生涯教育課程	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	平成28年度より学 生募集停止
総合科学教育課程	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	平成28年度より学 生募集停止
芸術文化課程	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	平成28年度より学 生募集停止
情報学部		245		890		1.03			
情報科学科	4	100	—	400	学士 (情報学)	1.06	平成8年度	浜松市中区城北3-5-1	
行動情報学科	4	70	—	140	〃	1.02	平成28年度	〃	
情報社会学科	4	75	—	350	学士 (情報学又は 学術)	1.01	平成8年度	〃	

理学部		240		910		1.01			
数学科	4	38	—	146	学士 (理学)	0.99	昭和40年度	静岡市駿河区大谷836	
物理学科	4	48	—	186	学士 (理学又は 学術)	0.98	〃	〃	
化学科	4	52	—	194	〃	0.94	〃	〃	
生物科学科	4	52	—	194	〃	0.95	平成18年度	〃	
地球科学科	4	50	—	190	〃	0.99	〃	〃	
工学部		550		2,170		1.03			
機械工学科	4	168	—	666	学士 (工学又は 学術)	1.04	平成7年度	浜松市中区城北3-5-1	
電気電子工学科	4	110	—	430	学士 (工学)	1.05	〃	〃	
電子物質科学科	4	110	—	440	〃	1.03	平成25年度	〃	
化学バイオ工学科	4	112	—	434	学士 (工学又は 学術)	1.02	〃	〃	
数理システム工学科	4	50	—	200	学士 (工学)	1.02	〃	〃	
物質工学科	4	—	—	—	〃	—	平成7年度	〃	平成25年度より学 生募集停止
システム工学科	4	—	—	—	〃	—	〃	〃	平成25年度より学 生募集停止
農学部		185	3年次 10	690		1.04			
生物資源科学科	4	115	3年次 7	230	学士 (農学又は 学術)	1.00	平成28年度	静岡市駿河区大谷836	
応用生命科学科	4	70	3年次 3	140	学士 (農学)	1.06	〃	〃	
共生バイオサイエンス学科	4	—	—	—	〃	—	平成18年度	〃	平成28年度より学 生募集停止
応用生物化学科	4	—	—	—	〃	—	平成元年度	〃	平成28年度より学 生募集停止
環境森林科学科	4	—	—	—	〃	—	平成18年度	〃	平成28年度より学 生募集停止

大学院人文社会科学研究科		36		72		0.79			
臨床人間科学専攻	2	11	—	22	修士 (臨床人間科学)	0.76	平成15年度	静岡市駿河区大谷836	
比較地域文化専攻	2	10	—	20	修士 (文学)	0.50	平成9年度	〃	
経済専攻	2	15	—	30	修士 (経済学)	0.99	平成17年度	〃	
大学院教育学研究科		76		156					
学校教育研究専攻	2	52	—	104	修士 (教育学)	0.85	平成21年度	静岡市駿河区大谷836	
共同教科開発学専攻	3	4	—	12	博士 (教育学)	1.25	平成24年度	〃	
教育実践高度化専攻	2	20	—	40	教職修士 (専門職)	1.17	平成21年度	〃	
大学院総合科学技術研究科		479		958		1.15			
情報学専攻	2	60	—	120	修士 (情報学)	1.08	平成27年度	浜松市中区城北3-5-1	
理学専攻	2	70	—	140	修士 (理学)	1.04	〃	静岡市駿河区大谷836	
工学専攻	2	262	—	524	修士 (工学)	1.27	〃	浜松市中区城北3-5-1	
農学専攻	2	87	—	174	修士 (農学)	0.92	〃	静岡市駿河区大谷836	
大学院情報学研究科									
情報学専攻	2	—	—	—	修士 (情報学)	—	平成12年度	浜松市中区城北3-5-1	平成27年度より学生募集停止
大学院理学研究科									
物理学専攻	2	—	—	—	修士 (理学)	—	平成18年度	静岡市駿河区大谷836	平成27年度より学生募集停止
地球科学専攻	2	—	—	—	〃	—	〃	〃	平成27年度より学生募集停止

大学院工学研究科									
機械工学専攻	2	—	—	—	修士 (工学)	—	平成18年度	浜松市中区城北3-5-1	平成27年度より学生募集停止
電気電子工学専攻	2	—	—	—	〃	—	〃	〃	平成27年度より学生募集停止
電子物質科学専攻	2	—	—	—	〃	—	平成25年度	〃	平成27年度より学生募集停止
数理システム工学専攻	2	—	—	—	〃	—	〃	〃	平成27年度より学生募集停止
事業開発マネジメント専攻	2	—	—	—	〃	—	平成18年度	〃	平成27年度より学生募集停止
大学院農学研究科									
共生バイオサイエンス専攻	2	—	—	—	修士 (農学)	—	平成20年度	静岡市駿河区大谷836	平成27年度より学生募集停止
大学院自然科学系教育部		50		150		0.86			
ナノビジョン工学専攻	3	13	—	39	博士 (学術又は工学)	0.68	平成18年度	浜松市中区城北3-5-1	
光・ナノ物質機能専攻	3	12	—	36	博士 (学術、理学又は工学)	0.72	〃	〃	
情報科学専攻	3	10	—	30	博士 (学術、情報学、理学又は工学)	1.20	〃	〃	
環境・エネルギーシステム専攻	3	7	—	21	博士 (学術、理学又は工学)	0.94	〃	静岡市駿河区大谷836	
バイオサイエンス専攻	3	8	—	24	博士 (学術、理学、工学又は農学)	0.87	〃	〃	
大学院法務研究科									
法務専攻	3	—	—	—	法務博士 (専門職)	—	平成17年度	静岡市駿河区大谷836	平成28年度より学生募集停止

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・ 学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
- ※ 「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
- ※ なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
- ・ 専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
- ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<情報学部 行動情報学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	湯浦 克彦 (60)	平成28年4月	情報学総論※ 情報学方法論※ 問題分析とモデリング 情報システム基礎演習※ Webシステム設計演習 プロジェクトマネジメント※ システムマネジメント 知的情報システム開発※ グローバル経営システム論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	教授	湯浦 克彦 (61)	平成28年4月	新生セミナー 情報学総論※ 情報学方法論※ 問題分析とモデリング 情報システム基礎演習※ Webシステム設計演習 プロジェクトマネジメント※ システムマネジメント 知的情報システム開発※ グローバル経営システム論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(29)
専	教授	田中 宏和 (58)	平成28年4月	新生セミナー 情報学方法論※ ビジネス計画論 ビジネス計画演習 経営のしくみ 産業社会行動分析 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a	専	教授	田中 宏和 (59)	平成28年4月	新生セミナー 情報学方法論※ ビジネス計画論 ビジネス計画演習 経営のしくみ 産業社会行動分析 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a	授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)

				先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究				先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究		
専	教授	白井 靖人 (54)	平成28年 4月	新入生セミナー 数学の世界 情報学方法論※ 情報学特別講義Ⅱ データベース論 情報システム基礎演習※ オペレーション計画 知的情報システム開発※ 先端情報学実習Ⅰ-a 先端情報学実習Ⅰ-b 先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	教授	白井 靖人 (55)	平成28年 4月	新入生セミナー 数学の世界 情報学方法論※ 情報学特別講義Ⅱ データベース論 情報システム基礎演習※ オペレーション計画 知的情報システム開発※ 先端情報学実習Ⅰ-a 先端情報学実習Ⅰ-b 先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	授業の実施体制の見直しのため(29)
専	教授	大島 純 (52)	平成28年 4月	学習マネジメント 情報学方法論※ ユーザビリティ設計・評価論 ユーザビリティ設計・評価演習 組織科学 先端情報学実習Ⅰ-a 先端情報学実習Ⅰ-b 先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b	専	教授	大島 純 (53)	平成28年 4月	学習マネジメント 情報学方法論※ ユーザビリティ設計・評価論 ユーザビリティ設計・評価演習 組織科学 先端情報学実習Ⅰ-a 先端情報学実習Ⅰ-b 先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)

				情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究 情報科教育法 I				情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究 情報科教育法 I		
専	教授	大島 律子 (51)	平成28年 4月	学習マネジメント 情報学方法論※ ユーザビリティ設計・評価論 ユーザビリティ設計・評価演習 メディア・リテラシー I 視聴覚教育メディア論 組織科学 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究 教育の方法及び技術	専	教授	大島 律子 (51)	平成28年 4月	学習マネジメント 情報学方法論※ ユーザビリティ設計・評価論 ユーザビリティ設計・評価演習 メディア・リテラシー I 視聴覚教育メディア論 組織科学 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究 教育の方法及び技術	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
専	准教授	遠藤 正之 (56)	平成28年 4月	情報学方法論※ ビジネス計画演習 グローバル経営システム論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習	専	教授 准教授	遠藤 正之 (57)	平成28年 4月	新入生セミナー 日本語表現法 情報学方法論※ Webシステム設計演習 ビジネス計画演習 グローバル経営システム論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29)

				行動情報学演習 卒業研究				行動情報学演習 卒業研究	平成29年4月1日付け昇任による職位変更 (29)	
専	准教授	高橋 晃 (48)	平成28年4月	心理学 コンピュータシステム演習 情報学方法論※ 環境・地理情報システム論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	准教授	高橋 晃 (48)	平成28年4月	新入生セミナー 心理学 コンピュータシステム演習 情報学方法論※ ユーザビリティ設計・評価論 環境・地理情報システム論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
専	准教授	遊橋 裕泰 (44)	平成28年4月	新入生セミナー 経済と社会 情報学方法論※ ビジネス計画論 ビジネス計画演習 社会公共システム論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	准教授	遊橋 裕泰 (45)	平成28年4月	新入生セミナー 経済と社会 情報学方法論※ ビジネス計画論 ビジネス計画演習 社会公共システム論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	授業の実施体制の見直しのため (29)
				新入生セミナー				新入生セミナー	授業の実施体制の見直しのため (28)	

専	准教授	李 皓 (41)	平成28年 4月	<p>経済と社会</p> <p>情報学方法論※</p> <p>情報社会論</p> <p>統治システム論</p> <p>金融システム論</p> <p>地域情報マネジメント</p> <p>先端情報学実習 I-a</p> <p>先端情報学実習 I-b</p> <p>先端情報学実習 II-a</p> <p>先端情報学実習 II-b</p> <p>先端情報学実習 III-a</p> <p>先端情報学実習 III-b</p> <p>情報学方法論演習</p> <p>行動情報学演習</p> <p>卒業研究</p>	専	准教授	李 皓 (43)	平成28年 4月	<p>経済と社会</p> <p>情報学方法論※</p> <p>データ分析応用演習</p> <p>情報社会論</p> <p>統治システム論</p> <p>金融システム論</p> <p>地域情報マネジメント</p> <p>先端情報学実習 I-a</p> <p>先端情報学実習 I-b</p> <p>先端情報学実習 II-a</p> <p>先端情報学実習 II-b</p> <p>先端情報学実習 III-a</p> <p>先端情報学実習 III-b</p> <p>情報学方法論演習</p> <p>行動情報学演習</p> <p>卒業研究</p>	授業の実施体制の見直しの ため (29)
専	准教授	荒木 由布子 (41)	平成28年 4月	<p>新入生セミナー</p> <p>情報学方法論※</p> <p>統計学入門</p> <p>多変量データ解析</p> <p>先端情報学実習 I-a</p> <p>先端情報学実習 I-b</p> <p>先端情報学実習 II-a</p> <p>先端情報学実習 II-b</p> <p>先端情報学実習 III-a</p> <p>先端情報学実習 III-b</p> <p>情報学方法論演習</p> <p>行動情報学演習</p> <p>卒業研究</p>	専	准教授	荒木 由布子 (42)	平成28年 4月	<p>新入生セミナー</p> <p>情報学方法論※</p> <p>統計学入門</p> <p>多変量データ解析</p> <p>先端情報学実習 I-a</p> <p>先端情報学実習 I-b</p> <p>先端情報学実習 II-a</p> <p>先端情報学実習 II-b</p> <p>先端情報学実習 III-a</p> <p>先端情報学実習 III-b</p> <p>情報学方法論演習</p> <p>行動情報学演習</p> <p>卒業研究</p>	授業の実施体制の見直しの ため (29)
				<p>プログラミング</p> <p>情報学方法論※</p> <p>情報資産構築論</p>					<p>プログラミング</p> <p>情報学方法論※</p> <p>アルゴリズムとデータ構造基礎</p> <p>Webシステム設計演習</p> <p>情報資産構築論</p>	<p>授業の実施体制の見直しの ため (29)</p> <p>授業の実施体制の見直しの ため (29)</p> <p>授業の実施体制の見直しの ため (29)</p>

専	准教授	福田 直樹 (41)	平成28年 4月	先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	准教授	福田 直樹 (42)	平成28年 4月	先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	
専	准教授	森田 純哉 (38)	平成28年 4月	心理学 情報学方法論※ 問題分析とモデリング 情報と心理 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	准教授	森田 純哉 (39)	平成28年 4月	新入生セミナー 心理学 心理学 情報学方法論※ 問題分析とモデリング※ 情報と心理 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)
専	准教授	狩野 芳伸 (37)	平成28年 4月	情報学方法論※ データベース論 データ分析応用論 Webシステム設計演習 データ分析応用演習 データマイニング 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b	専	准教授	狩野 芳伸 (38)	平成28年 4月	コンピュータ入門 情報学方法論※ データ処理プログラミング データベース論 データ分析応用論 Webシステム設計演習 データ分析応用演習 データマイニング 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b	授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)

				先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究				先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究		
専	講師	永吉 実武 (43)	平成28年 4月	情報学方法論※ 先端情報学実習Ⅰ-a 先端情報学実習Ⅰ-b 先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	講師	永吉 実武 (44)	平成28年 4月	新入生セミナー 経済と社会 情報学方法論※ 問題分析とモデリング※ 統治システム論※ 先端情報学実習Ⅰ-a 先端情報学実習Ⅰ-b 先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(29)
専	講師	岡田 昌也 (39)	平成28年 4月	新入生セミナー 情報学方法論※ データマイニング 先端情報学実習Ⅰ-a 先端情報学実習Ⅰ-b 先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習	専	講師	岡田 昌也 (40)	平成28年 4月	新入生セミナー 情報学方法論※ データ処理プログラミング データ分析応用論 データ分析応用演習 データマイニング 先端情報学実習Ⅰ-a 先端情報学実習Ⅰ-b 先端情報学実習Ⅱ-a 先端情報学実習Ⅱ-b 先端情報学実習Ⅲ-a 先端情報学実習Ⅲ-b 情報学方法論演習	授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)

				行動情報学演習 卒業研究				行動情報学演習 卒業研究		
専	講師	井ノ口 宗成 (35)	平成28年4月	情報学方法論※ 情報資産構築論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	講師	井ノ口 宗成 (36)	平成28年4月	新入生セミナー プログラミング 情報学方法論※ 情報資産構築論 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	授業の実施体制の見直しの ため (29) 授業の実施体制の見直しの ため (28) 授業の実施体制の見直しの ため (29) 授業の実施体制の見直しの ため (29)
専	講師	山本佑輔 (34)	平成29年4月	情報学方法論※ 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	専	講師	山本佑輔 (34)	平成29年4月	情報学方法論※ 先端情報学実習 I-a 先端情報学実習 I-b 先端情報学実習 II-a 先端情報学実習 II-b 先端情報学実習 III-a 先端情報学実習 III-b 情報学方法論演習 行動情報学演習 卒業研究	授業の実施体制の見直しの ため (29) 授業の実施体制の見直しの ため (29)
					兼担	教授	岩崎 一孝 (63)	平成29年10月	環境・地理情報シ ステム論	授業の実施体制の見直しの ため (29)
兼担	教授	酒井 三四郎 (61)	平成29年10月	プログラミング方法 論 ソフトウェア品質管 理						
兼担	教授	西村 雅史 (58)	平成28年4月	情報学総論※ 人工知能						
兼担	教授	佐治 斉 (54)	平成30年4月	人工知能	兼担	教授	佐治 斉 (53)	平成29年4月 平成30年4月	新入生セミナー 人工知能	授業の実施体制の見直しの ため (29) 担当授業科目追加に伴う就 任年月の変更 (29)
兼担	教授	太田 剛 (54)	平成30年4月	情報システム開発演 習						

兼任	教授	小西 達裕 (51)	平成28年4月	情報処理 コンピュータ入門						
兼任	教授	杉浦 彰彦 (50)	平成28年4月	コンピュータシステム演習 コンピュータネットワーク基礎	兼任	教授	杉浦 彰彦 (51)	平成28年4月	新入生セミナー コンピュータシステム演習 コンピュータネットワーク基礎 情報理論	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	教授	西垣 正勝 (50)	平成30年4月	情報学特別講義Ⅲ 情報セキュリティ	兼任	教授	西垣 正勝 (50)	平成29年4月 平成30年4月	新入生セミナー 情報学特別講義Ⅲ 情報セキュリティ	授業の実施体制の見直しのため (29) 担当授業科目追加に伴う就任年月の変更 (29)
兼任	教授	新谷 誠 (47)	平成28年4月	線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ						
兼任	教授	青木 徹 (47)	平成28年4月	新入生セミナー シミュレーション	兼任	教授	青木 徹 (48)	平成28年4月	新入生セミナー シミュレーション	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	教授	竹内 勇剛 (46)	平成28年10月	人間情報活用論 認知科学						
兼任	教授	宮崎 真 (44)	平成28年4月	新入生セミナー 心理学	兼任	教授	宮崎 真 (46)	平成28年4月	新入生セミナー 心理学 科学と技術※	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	准教授	宮崎 佳典 (45)	平成28年4月	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 離散数学	兼任	教授 准教授	宮崎 佳典 (45)	平成28年4月	微分積分学Ⅰ 微分積分学Ⅱ 離散数学	平成29年4月1日付け昇任による職位変更 (29)
兼任	准教授	桐山 伸也 (43)	平成29年4月	アルゴリズムとデータ構造基礎 データ処理プログラミング アルゴリズムとデータ構造Ⅱ	兼任	准教授	桐山 伸也 (43)	平成29年4月	アルゴリズムとデータ構造基礎 データ処理プログラミング アルゴリズムとデータ構造Ⅱ	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	准教授	峰野 博史 (43)	平成30年4月	オペレーティングシステム ネットワークプログラミング						
兼任	准教授	横山 昌平 (39)	平成29年10月	データベースシステム論	兼任	准教授	横山 昌平 (39)	平成29年10月	アルゴリズムとデータ構造Ⅱ データベースシステム論	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	准教授	木谷 友哉 (39)	平成30年10月	シミュレーション	兼任	准教授	木谷 友哉 (37)	平成29年4月 平成30年10月	新入生セミナー シミュレーション	授業の実施体制の見直しのため (29)

									担当授業科目追加に伴う就任年月の変更 (29)	
					兼担	准教授	西田 昌史 (42)	平成29年4月	新入生セミナー	授業の実施体制の見直しのため (29)
					兼担	准教授	尾張 正樹 (37)	平成29年4月	新入生セミナー	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	講師	小暮 悟 (41)	平成28年4月	プログラミング 情報理論	兼担	准教授 講師	小暮 悟 (42)	平成28年4月	プログラミング コンピュータシステム演習 アルゴリズムとデータ構造Ⅱ 情報理論	授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 平成29年4月1日付け昇任による職位変更 (29)
兼担	助教	石川 翔吾 (34)	平成28年10月	プログラミング	兼担	助教	石川 翔吾 (34)	平成28年10月	プログラミング	授業の実施体制の見直しのため (28)
					兼担	講師	大木 哲史 (37)	平成29年10月	アルゴリズムとデータ構造Ⅱ	授業の実施体制の見直しのため (29)
					兼担	講師	須藤 明人 (37)	平成29年4月	コンピュータ入門	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	教授	西原 純 (64)	平成28年10月	地域と文化	兼担	教授	西原 純 (65)	平成28年10月	地域と文化	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	教授	岡田 安功 (64)	平成28年10月	日本国憲法 情報倫理と法 情報セキュリティ						
兼担	教授	湊村 和明 (62)	平成28年4月	リーディングスキルⅠ ライティングスキルⅠ リーディングスキルⅡ ライティングスキルⅡ リーディングスキルⅢ ライティングスキルⅢ-1 ライティングスキルⅢ-2 ライティングスキルⅢ-3	兼担	教授	湊村 和明 (63)	平成28年4月	新入生セミナー 英語演習Ⅰ 英語演習Ⅲ リーディングスキルⅠ ライティングスキルⅠ リーディングスキルⅡ ライティングスキルⅡ リーディングスキルⅢ ライティングスキルⅢ-1 ライティングスキルⅢ-2 ライティングスキルⅢ-3	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)
兼担	教授	WILKINSON Valerie Anne (62)	平成28年4月	コミュニケーションスキルⅠ コミュニケーションスキルⅡ コミュニケーションスキルⅢ ライティングスキルⅢ-1 ライティングスキルⅢ-2	兼担	教授	WILKINSON Valerie Anne (63)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ コミュニケーションスキルⅠ コミュニケーションスキルⅡ コミュニケーションスキルⅢ ライティングスキルⅢ-1 ライティングスキルⅢ-2	授業の実施体制の見直しのため (29)

				ライティングスキルズⅢ-3				ライティングスキルズⅢ-3		
兼担	教授	森野 聡子 (60)	平成28年4月	新入生セミナー リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3 メディア・リテラシーⅠ	兼担	教授	森野 聡子 (61)	平成28年4月	新入生セミナー リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3 メディア・リテラシーⅠ	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	教授	厨子 光政 (59)	平成28年4月	リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	兼担	教授	厨子 光政 (60)	平成28年4月	リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	教授	堀内 裕晃 (57)	平成28年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	兼担	教授	堀内 裕晃 (58)	平成28年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	教授	高松 良幸 (55)	平成28年10月	芸術論						
兼担	教授	SHEFTALL MORDECAI GEORGE (53)	平成28年4月	コミュニケーションスキルズⅠ コミュニケーションスキルズⅡ コミュニケーションスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1	兼担	教授	SHEFTALL MORDECAI GEORGE (54)	平成28年4月	コミュニケーションスキルズⅠ コミュニケーションスキルズⅡ コミュニケーションスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1	授業の実施体制の見直しのため (29)

				ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3				ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3		
兼担	教授	近藤 真 (53)	平成28年4月	リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	兼担	教授	近藤 真 (54)	平成28年4月	英語演習Ⅰ 英語リーディングⅠ リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	教授	笹原 恵 (53)	平成28年10月	現代の社会 社会調査法	兼担	教授	笹原 恵 (53)	平成28年10月	新生セミナー 現代の社会 社会調査法	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	教授	許山 秀樹 (52)	平成28年4月	初修外国語入門Ⅰ 初修外国語入門Ⅱ 初修外国語Ⅰ 初修外国語Ⅱ 初修外国語Ⅲ 初修外国語Ⅳ						
兼担	教授	杉山 岳弘 (48)	平成30年4月	情報資産構築演習						
兼担	教授	吉田 寛 (43)	平成28年4月	情報学総論※ 情報社会思想	兼担	教授	吉田 寛 (44)	平成28年4月	哲学 情報学総論※ 情報社会思想	授業の実施体制の見直しのため(29)
					兼担	准教授	杉山 茂 (60)	平成29年4月	新生セミナー 歴史と文化 国際社会と日本	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	准教授	赤尾 晃一 (58)	平成28年4月	日本語表現法 情報職業論	兼担	准教授	赤尾 晃一 (59)	平成28年4月	芸術論 日本語表現法 情報職業論	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	准教授	金 明美 (45)	平成28年4月	初修外国語入門Ⅰ 初修外国語入門Ⅱ 初修外国語Ⅰ	兼担	准教授	金 明美 (46)	平成28年4月	初修外国語入門Ⅰ 初修外国語入門Ⅱ 初修外国語Ⅰ	授業の実施体制の見直しのため(29)

				初修外国語Ⅱ				初修外国語Ⅱ	授業の実施体制の見直しのため(29)	
								初修外国語Ⅲ	授業の実施体制の見直しのため(29)	
兼担	准教授	岡田 泰平 (45)	平成28年4月	リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	兼担	准教授	岡田 泰平 (46)	平成28年4月	リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	授業の実施体制の見直しのため(28) 担当者退職のため(29) 担当者退職のため(29) 担当者退職のため(29) 担当者退職のため(29) 担当者退職のため(29) 担当者退職のため(29) 担当者退職のため(29)
兼担	准教授	中 正樹 (45)	平成28年10月	現代の社会 情報学特別講義Ⅰ 社会調査論 社会調査法						
兼担	准教授	田村 敏広 (38)	平成28年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅲ ことばと表現 リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	兼担	准教授	田村 敏広 (39)	平成28年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅲ ことばと表現 リーディングスキルズⅠ ライティングスキルズⅠ リーディングスキルズⅡ ライティングスキルズⅡ リーディングスキルズⅢ ライティングスキルズⅢ-1 ライティングスキルズⅢ-2 ライティングスキルズⅢ-3	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	准教授	原田 伸一朗 (36)	平成28年10月	日本国憲法 情報管理社会論	兼担	准教授	原田 伸一朗 (37)	平成28年10月	日本国憲法 法と社会 情報管理社会論	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	准教授	高口 鉄平 (35)	平成28年10月	経済と社会 プロジェクトマネジメント※ 情報・ネットワーク 経済と競争 社会モデル 地域情報マネジメント						
								新入生セミナー	授業の実施体制の見直しのため(29)	

兼担	講師	藤森 敦之 (41)	平成28年 4月	英語演習 I 英語演習 III	兼担	講師	藤森 敦之 (42)	平成28年 4月	英語コミュニケーション I 英語演習 I 英語ライティング I 英語演習 III アカデミックイングリッシュ II ライティングスキルズ II	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
					兼担	講師	藤岡 伸明 (39)	平成29年 4月	現代の社会 ライティングスキルズ I リーディングスキルズ II	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	講師	田中 柊子 (34)	平成28年10月	初修外国語 I 初修外国語 II	兼担	准教授 講師	田中 柊子 (35)	平成28年10月	初修外国語入門 I 初修外国語入門 II 初修外国語 I 初修外国語 II 初修外国語 III 初修外国語 IV ことばと表現	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 平成28年10月 1日付け昇任による職位変更 (29)
兼担	講師	中澤 高師 (34)	平成28年10月	現代の社会						
兼担	教授	中井 孝芳 (64)	平成28年10月	芸術論	兼担	教授	中井 孝芳 (65)	平成28年10月	芸術論	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	教授	横山 義昭 (63)	平成28年 4月	健康体育 I	兼担	教授	横山 義昭 (64)	平成28年 4月	健康体育 I フィールドワーク I 地域創造演習 I フィールドワーク II A フィールドワーク II B 地域創造演習 II A 地域創造演習 II B	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	教授	山崎 保寿 (65)	平成30年 4月	教育課程の意義と方法						
兼担	教授	中野 美恵子 (63)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I	兼担	教授	中野 美恵子 (64)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	教授	白井 嘉尚 (63)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I	兼担	教授	白井 嘉尚 (63)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I フィールドワーク II A フィールドワーク II B 地域創造演習 II A	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)

									地域創造演習ⅡB	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	教授	平岡 義和 (63)	平成28年10月	フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡA フィールドワークⅡB 地域創造演習ⅡA 地域創造演習ⅡB フィールドワークⅢA フィールドワークⅢB 地域創造演習ⅢA 地域創造演習ⅢB 地域創造演習ⅣA 地域創造演習ⅣB						
					兼担	教授	廣本 宣久 (62)	平成29年4月	科学と技術※	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	教授	吉村 仁 (61)	平成28年10月	生物と環境						
兼担	教授	原澤 伊都夫 (61)	平成28年4月	英語海外研修A						
兼担	教授	岩田 孝仁 (61)	平成28年10月	フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡA フィールドワークⅡB 地域創造演習ⅡA 地域創造演習ⅡB フィールドワークⅢA フィールドワークⅢB 地域創造演習ⅢA 地域創造演習ⅢB 地域創造演習ⅣA 地域創造演習ⅣB						
					兼担	教授	末長 修 (62)	平成29年4月	科学と技術※	授業の実施体制の見直しのため(29)
					兼担	教授	鈴木 久男 (61)	平成29年4月	科学と技術※	授業の実施体制の見直しのため(29)
				フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡA フィールドワークⅡB					フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡA フィールドワークⅡB	授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(28) 授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)

兼担	教授	日詰 一幸 (61)	平成28年10月	地域創造演習ⅡA 地域創造演習ⅡB フィールドワークⅢA フィールドワークⅢB 地域創造演習ⅢA 地域創造演習ⅢB 地域創造演習ⅣA 地域創造演習ⅣB	兼担	教授	日詰 一幸 (61)	平成28年10月	地域創造演習ⅡA 地域創造演習ⅡB フィールドワークⅢA フィールドワークⅢB 地域創造演習ⅢA 地域創造演習ⅢB 地域創造演習ⅣA 地域創造演習ⅣB	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	
兼担	教授	中島 伸治 (60)	平成28年10月	自然と物理													
兼担	教授	河合 学 (60)	平成28年10月	健康体育Ⅱ	兼担	教授	河合 学 (60)	平成28年10月	健康体育Ⅱ スポーツⅠ フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡA フィールドワークⅡB 地域創造演習ⅡA 地域創造演習ⅡB	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(28)	授業の実施体制の見直しのため(28)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼担	教授	大宮 康男 (59)	平成28年10月	芸術論													
兼担	教授	新保 淳 (59)	平成28年10月	健康体育Ⅱ	兼担	教授	新保 淳 (59)	平成28年10月	健康体育Ⅱ	授業の実施体制の見直しのため(29)							
兼担	教授	熊井 浩子 (56)	平成28年4月	英語海外研修B													
					兼担	教授	田中 繁一 (57)	平成29年4月	科学と技術※	授業の実施体制の見直しのため(29)							
					兼担	教授	上藤 一郎 (56)	平成29年10月	経済と社会	授業の実施体制の見直しのため(29)							
兼担	教授	林 正浩 (56)	平成30年10月	知的財産論													
兼担	教授	水谷 洋一 (54)	平成28年10月	フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡA フィールドワークⅡB 地域創造演習ⅡA 地域創造演習ⅡB フィールドワークⅢA フィールドワークⅢB 地域創造演習ⅢA 地域創造演習ⅢB 地域創造演習ⅣA													

				地域創造演習ⅣB						
兼担	教授	矢野 淳 (54)	平成31年4月	教育実習						
兼担	教授	江口 昌克 (52)	平成28年10月	フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡA フィールドワークⅡB 地域創造演習ⅡA 地域創造演習ⅡB フィールドワークⅢA フィールドワークⅢB 地域創造演習ⅢA 地域創造演習ⅢB 地域創造演習ⅣA 地域創造演習ⅣB						
兼担	教授	古門 聡士 (47)	平成29年10月	物理の世界						
兼担	教授	足達 慎二 (43)	平成29年4月	数理の構造						
					兼担	教授	荻野 達史 (48)	平成28年10月	現代の社会	授業の実施体制の見直しの ため(29) 授業の実施体制の見直しの ため(28)
					兼担	教授	冬木 春子 (47)	平成28年10月	現代の社会	授業の実施体制の見直しの ため(29) 授業の実施体制の見直しの ため(28)
					兼担	教授	白井 千晶 (47)	平成28年10月	現代の社会	授業の実施体制の見直しの ため(29) 授業の実施体制の見直しの ため(28)
					兼担	准教授	前澤 昭礼 (57)	平成29年4月	科学と技術※	授業の実施体制の見直しの ため(29)
					兼担	准教授	森本 隆子 (55)	平成29年10月	ことばと表現	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼担	准教授	URICK STEVEN TODD (48)	平成28年4月	英語海外研修A	兼担	准教授	URICK STEVEN TODD (49)	平成28年4月	英語インテンシブB 英語海外研修A	授業の実施体制の見直しの ため(29)
					兼担	准教授	赤田 信一 (49)	平成29年10月	健康体育Ⅱ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼担	准教授	松沼 光泰 (47)	平成28年10月	心理学 発達と学習 教職実践演習(中・高)	兼担	准教授	松沼 光泰 (48)	平成28年10月	心理学 発達と学習 教職実践演習(中・高)	
兼担	准教授	袴田 麻里 (46)	平成28年4月	日本語Ⅰ 日本事情	兼担	准教授	袴田 麻里 (47)	平成28年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ 日本事情	授業の実施体制の見直しの ため(29) 授業の実施体制の見直しの ため(29)

				ABP基礎日本語Ⅹ					ABP基礎日本語Ⅹ	
兼担	准教授	野津 一浩 (44)	平成28年4月	健康体育Ⅰ						
兼担	准教授	祝原 豊 (44)	平成28年10月	フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ	兼担	准教授	祝原 豊 (44)	平成28年10月	フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡ A フィールドワークⅡ B 地域創造演習Ⅱ A 地域創造演習Ⅱ B	授業の実施体制の見直しの ため (29) 授業の実施体制の見直しの ため (29) 授業の実施体制の見直しの ため (29) 授業の実施体制の見直しの ため (29)
兼担	准教授	宮林 恵子 (44)	平成28年10月	生活の科学	兼担	准教授	宮林 恵子 (44)	平成28年10月	生活の科学	授業の実施体制の見直しの ため (29)
兼担	准教授	坂井 敬子 (43)	平成28年10月	心理学	兼担	准教授	坂井 敬子 (44)	平成28年10月	心理学	授業の実施体制の見直しの ため (29)
兼担	准教授	渡邊 英理 (42)	平成28年10月	フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡ A フィールドワークⅡ B 地域創造演習Ⅱ A 地域創造演習Ⅱ B フィールドワークⅢ A フィールドワークⅢ B 地域創造演習Ⅲ A 地域創造演習Ⅲ B 地域創造演習Ⅳ A 地域創造演習Ⅳ B						
					兼担	准教授	Shaffer Jeffrey Duane (41)	平成29年10月	アカデミックイン グ リッシュⅠ	授業の実施体制の見直しの ため (29)
兼担	准教授	吉田 崇 (42)	平成28年10月	現代の社会	兼担	准教授	吉田 崇 (42)	平成28年10月	現代の社会	授業の実施体制の見直しの ため (29)
兼担	准教授	松尾 由希子 (40)	平成29年10月	教育の原理						
兼担	准教授	須藤 智 (38)	平成28年10月	心理学						
兼担	准教授	太田 隆之 (38)	平成28年10月	フィールドワークⅠ 地域創造演習Ⅰ フィールドワークⅡ A フィールドワークⅡ B 地域創造演習Ⅱ A 地域創造演習Ⅱ B フィールドワークⅢ A フィールドワークⅢ B						

				地域創造演習Ⅲ A 地域創造演習Ⅲ B 地域創造演習Ⅳ A 地域創造演習Ⅳ B						
兼担	准教授	松野 和子 (37)	平成28年 4月		兼担	准教授	松野 和子 (38)	平成28年 4月	アカデミックイングリッシュⅢ 英語海外研修 B	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	准教授	井原 麗奈 (37)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I	兼担	准教授	井原 麗奈 (37)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I フィールドワーク II A フィールドワーク II B 地域創造演習 II A 地域創造演習 II B	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
					兼担	准教授	松田 靖弘 (37)	平成29年10月	生活の科学	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	准教授	山本 崇記 (36)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I フィールドワーク II A フィールドワーク II B 地域創造演習 II A 地域創造演習 II B フィールドワーク III A フィールドワーク III B 地域創造演習 III A 地域創造演習 III B 地域創造演習 IV A 地域創造演習 IV B	兼担	准教授	山本 崇記 (37)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I フィールドワーク II A フィールドワーク II B 地域創造演習 II A 地域創造演習 II B フィールドワーク III A フィールドワーク III B 地域創造演習 III A 地域創造演習 III B 地域創造演習 IV A 地域創造演習 IV B 現代の社会	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (28)
兼担	准教授	與倉 豊 (36)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I	兼担	准教授	與倉 豊 (36)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼担	講師	松家 由美子 (47)	平成28年 4月	英語コミュニケーション I 英語演習 I 英語演習 II	兼担	講師	松家 由美子 (48)	平成28年 4月	英語コミュニケーション I 英語演習 I 英語演習 II 英語リーディング I 英語ライティング II	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)

									英語インテンシブB	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	ZHAI YONG (42)	平成28年4月	初修外国語入門 I 初修外国語入門 II						
					兼任	講師	山本 好比古 (42)	平成29年4月	英語コミュニケーション I	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	村田 真一 (37)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I	兼任	講師	村田 真一 (38)	平成28年10月	フィールドワーク I 地域創造演習 I フィールドワーク II A フィールドワーク II B 地域創造演習 II A 地域創造演習 II B	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	特任教授	野澤 義明 (60)	平成29年4月	ABPインターンシップ						
兼任	特任准教授	大八木 智一 (61)	平成28年10月	キャリアデザイン						
兼任	特任准教授	玉地 瑞穂 (45)	平成28年4月	日本語 II 日本語 III ABP基礎日本語 I ABP基礎日本語 VI						
					兼任	特任准教授	皆田 潔 (41)	平成28年10月	フィールドワーク I フィールドワーク II A フィールドワーク II B	授業の実施体制の見直しのため (28) 授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	特任助教	天野 修一 (36)	平成28年4月	英語コミュニケーション I 英語演習 I 基礎英語演習 英語演習 II 英語インテンシブ A	兼任	特任助教	天野 修一 (37)	平成28年4月	英語コミュニケーション I 英語演習 I 基礎英語演習 英語演習 II 英語ライティング I 英語インテンシブ A	授業の実施体制の見直しのため (29)
					兼任	特任教授	日向 伸介 (35)	平成29年10月	地域と文化	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	綿引 真躬 (70)	平成28年10月	英語リーディング I	兼任	講師	綿引 真躬 (71)	平成28年10月	英語リーディング I	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	原 滋美 (69)	平成28年10月	日本語 IV ABP基礎日本語 II ABP基礎日本語 III ABP基礎日本語 VII						
兼任	講師	中尾 健二 (68)	平成28年4月	初修外国語入門 I 初修外国語入門 II 初修外国語 I						

				初修外国語Ⅱ						
				初修外国語Ⅲ						
				初修外国語Ⅳ						
兼任	講師	大野 千鶴 (68)	平成28年10月	英語リーディングⅠ						
					兼任	講師	濱井 節子 (68)	平成29年4月	英語演習Ⅰ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼任	講師	岡部 香代子 (67)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	兼任	講師	岡部 香代子 (68)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
				英語リーディングⅡ					英語リーディングⅡ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼任	講師	小野 仁 (67)	平成28年10月	ABP基礎数学						
					兼任	講師	坪本 篤朗 (67)	平成29年10月	英語演習Ⅲ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼任	講師	武田 修一 (66)	平成28年10月		兼任	講師	武田 修一 (67)	平成28年10月	英語演習Ⅱ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
				英語リーディングⅡ					英語リーディングⅡ	
兼任	講師	藤井 史朗 (65)	平成28年10月	社会調査論						
兼任	講師	増田 俊明 (65)	平成29年4月	進化と地球環境						
兼任	講師	竹林 洋一 (67)	平成30年10月	ヒューマンインタ フェース及び演習						
兼任	講師	中谷 広正 (66)	平成30年4月	人工知能						
兼任	講師	葦島 洋子 (64)	平成28年4月	初修外国語入門Ⅰ						
				初修外国語Ⅰ						
兼任	講師	RHOADS KENT ROY (63)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	兼任	講師	RHOADS KENT ROY (64)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
				英語コミュニケーションⅡ					英語コミュニケーションⅡ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼任	講師	原山 重信 (62)	平成28年4月	初修外国語入門Ⅱ	兼任	講師	原山 重信 (64)	平成28年4月	初修外国語入門Ⅱ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼任	講師	小原 純子 (62)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	兼任	講師	小原 純子 (63)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
				英語リーディングⅠ					英語演習Ⅱ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
									英語リーディングⅠ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼任	講師	Santiago R. Cortez (61)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	兼任	講師	Santiago R. Cortez (62)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
				英語コミュニケーションⅡ					英語コミュニケーションⅡ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
									英語ライティングⅡ	授業の実施体制の見直しの ため(29)
兼任	講師	一之瀬 敦幾 (60)	平成28年4月	教職入門Ⅰ						
				教職入門Ⅱ						
				教育課程の意義と方法						
兼任	講師	瀬戸 知也 (60)	平成29年10月	教育と社会						
兼任	講師	大野木 龍太 郎(61)	平成30年10月	特別活動論						
兼任	講師	斉藤 佳子 (58)	平成28年4月	英語演習Ⅰ						
				英語リーディングⅡ						
				初修外国語入門Ⅰ						

兼任	講師	鈴木 益子 (57)	平成28年4月	初修外国語入門Ⅱ 初修外国語Ⅰ 初修外国語Ⅱ						
兼任	講師	瀧本 厚子 (57)	平成28年4月	健康体育Ⅰ 健康体育Ⅱ	兼任	講師	瀧本 厚子 (58)	平成28年4月	健康体育Ⅰ 健康体育Ⅱ	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼任	講師	森 一道 (56)	平成28年10月	ABP日本の経済						
兼任	講師	中川 ジェーン (55)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	兼任	講師	中川 ジェーン (56)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼任	講師	松澤 三枝子 (55)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語リーディングⅡ						
					兼任	講師	DiNicola Anne Elizabeth (55)	平成29年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)
兼任	講師	辻 直人 (52)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ	兼任	講師	辻 直人 (53)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語演習Ⅰ	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼任	講師	権藤 梨香 (53)	平成29年4月	初修外国語Ⅲ 初修外国語Ⅳ						
兼任	講師	鶴田 俊美 (50)	平成28年10月	ABP日本の地理						
兼任	講師	RYAN JACK JOSEPH (49)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語ディスカッション						
兼任	講師	松浦 康世 (49)	平成28年10月	ABP日本の社会						
兼任	講師	星川 秀利 (50)	平成29年10月	スポーツⅡ						
兼任	講師	宮原 時彦 (48)	平成28年10月	健康体育Ⅱ	兼任	講師	宮原 時彦 (49)	平成28年10月	健康体育Ⅱ	授業の実施体制の見直しのため(29)
兼任	講師	Edward Pearse Sarich (49)	平成29年4月	英語ライティングⅡ						
兼任	講師	小柴 浩稔 (47)	平成28年4月	初修外国語入門Ⅱ 初修外国語Ⅱ						
兼任	講師	森田 重貴 (47)	平成28年4月	健康体育Ⅰ						
兼任	講師	佐藤 慎一 (49)	平成30年4月	情報科教育法Ⅱ						
兼任	講師	若井 健太郎 (47)	平成28年10月	ABP基礎統計学						
兼任	講師	Boyce Michael (45)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	兼任	講師	Boyce Michael (46)	平成28年4月	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)
兼任	講師	成松 美枝 (48)	平成30年10月	教育実習事前・事後指導						
兼任	講師	植田 育子 (45)	平成28年10月	ABP基礎日本語Ⅳ ABP基礎日本語Ⅹ						
					兼任	講師	朴 香妹 (45)	平成29年10月	初修外国語Ⅰ 初修外国語Ⅱ	授業の実施体制の見直しのため(29) 授業の実施体制の見直しのため(29)

									初修外国語IV	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	稲橋 徳彦 (44)	平成28年10月	ABP日本の政治						
兼任	講師	太田 正義 (46)	平成30年4月	教育相談						
兼任	講師	内田 千重子 (43)	平成28年4月	初修外国語入門 I 初修外国語 I	兼任	講師	内田 千重子 (44)	平成28年4月	初修外国語入門 I 初修外国語 I 初修外国語III 初修外国語IV	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	高木 邦子 (44)	平成30年4月	生徒指導 (進路指導の理論及び方法を含む)						
兼任	講師	梅田 泰 (42)	平成26年4月	英語演習 I 英語リーディング I						
					兼任	講師	野内 遊 (42)	平成29年4月	初修外国語入門 II	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	安藤 博文 (40)	平成28年4月	英語演習 I 英語演習 II 英語演習 III 初修外国語入門 I リーディングスキルズ I	兼任	講師	安藤 博文 (41)	平成28年4月	英語演習 I 英語演習 II 英語演習 III 初修外国語入門 I リーディングスキルズ I	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	YENG ABAD JAIME FERNANDO (39)	平成28年4月	初修外国語入門 II 初修外国語 II	兼任	講師	YENG ABAD JAIME FERNANDO (40)	平成28年4月	初修外国語入門 II 初修外国語 II	授業の実施体制の見直しのため (29)
					兼任	講師	田村 望 (37)	平成29年10月	英語リーディング II	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	安富 勇希 (36)	平成28年4月	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II コミュニケーションスキルズ I	兼任	講師	安富 勇希 (37)	平成28年4月	英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II 英語ライティング I 英語演習 III コミュニケーションスキルズ I	授業の実施体制の見直しのため (29) 授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	渡辺 一帆 (36)	平成28年4月	線形代数学 I 線形代数学 II						
兼任	講師	今野 勝幸 (34)	平成28年10月	英語コミュニケーション II	兼任	講師	今野 勝幸 (34)	平成28年10月	英語コミュニケーション II	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	釜田 友里江 (33)	平成28年10月	ABP基礎日本語 V ABP基礎日本語 VII						
					兼任	講師	深澤 明利 (33)	平成29年4月	英語コミュニケーション I	授業の実施体制の見直しのため (29)
兼任	講師	小田巻 史子 (27)	平成28年10月	ABP日本の歴史						
					兼任	講師	大竹 彩加 (25)	平成29年4月	英語コミュニケーション I	授業の実施体制の見直しのため (29)

- (注)
- ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
6	10	2	0	18	6	7	4	0	17	6	10	2	0	18
(6)	(8)	(3)	(0)	(17)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1		該当なし								
2										
合計（A）					後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
人	必修		科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択		科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由		科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計		科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1		該当なし								
2										
合計（C）					後任補充状況の集計（D）					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
人	必修		科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択		科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由		科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計		科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）				後任補充状況の集計（B）+（D）						
辞任等した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
人	必修		科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択		科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由		科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計		科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年7月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<情報学部 行動情報学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設・設備 a 講義室 10室 b 演習室 26室 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収容定員の増加に伴い、講義棟の建て替えを行い、講義室を3室増やす。(10室→13室) <p>(講義棟の講義室：2室→5室 平成29年9月完成予定)</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>学部にFD委員会を設置している。構成員は4名(委員長1名+3学科より各1名)。</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>平成28年度は7回開催しており、基本、毎回4名の委員が出席している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の活動目標、活動計画について ・ 教員相互の授業参観について ・ 各種アンケート(授業/卒業生/新入生)の実施および結果の分析について ・ FD講演会の実施について ・ 授業報告書の実施について <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員相互の授業参観 ・ FD講演会 ・ 各種アンケートの実施(授業アンケート、卒業生/修了生アンケート、新入生アンケート) ・ 授業報告書 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員相互の授業参観 <p>前期授業と後期授業で、それぞれ参観者を募り、授業担当教員と参観者で日程等を調整の上、実施している。参観者の対象は新任教員(必須)、FD委員(必須)、および学科の新規開講科目を翌年度に担当する教員が、その科目の前修科目を参観(オプション)。</p> ・ FD講演会 <p>毎年1回、教授会開催前の時間(1時間程度)に実施している。平成28年度の講演内容は下記のとおり。</p> <p>講師：静岡大学大学教育センター・准教授・坂井敬子</p> <p>内容：レポートルブリック、またはプレゼンテーションルブリックを題材としたワークショップ</p> ・ 各種アンケートの実施(授業アンケート、卒業生/修了生アンケート、新入生アンケート) <p>卒業生/修了生アンケート(2月)、新入生アンケート(4月)を実施。</p>

匿名Webアンケートは回収率を落とすので、敢えて紙媒体のアンケート票を配布・回収する方法を採っている。

・ 授業報告書

授業アンケートの集計結果が教員に届き次第、当期の授業についての報告、アンケート結果を踏まえた自己分析、来季に向けての抱負等を記載した報告書を提出させる。（前期：50名、後期（締切前のため未定））

c 開催状況（教員の参加状況含む）

・ 教員相互の授業参観（前期授業：9名（うち行動情報学科は5名）、後期授業：6名（うち行動情報学科は1名））

・ FD講演会（受講者：情報学部教員56名）

・ 卒業生アンケート（回収数：143名）、修了生アンケート（回収数42名）

・ 新入生アンケート（回収数：243名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・ 教員相互の授業参観

授業改善につながるよう、参観者から、参観後にフィードバックレポートの提出を受けている。

・ 各種アンケートの実施（授業アンケート、卒業生/修了生アンケート、新入生アンケート）

集計し統計処理を施して（授業アンケートは全学体制、その他は学部内）、その年の特徴や経年変化について分析し、教授会において報告して、反省点および改善点について情報共有している。

・ 授業報告書

教員から提出された報告書をFD委員会を読み、問題点や相談があれば個別面談等を行って改善に努める。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期授業については7月、後期授業については2月に実施している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

教員に対して、教授会および共有ファイル上で評価結果を出している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置初年度のH28年度入試では前期日程試験の志願倍率が2倍を下回っていたが、H29年度入試では同志願倍率が2倍を上回るなど、入学定員の変更を含む対策が一定の成果を上げている。H28年度入学生へのアンケート調査結果においても入学者が大学に期待することと学科が養成しようとしている人材像との適合性が高いと判断され、入学満足度でも行動情報学科入学生は他の2学科よりも満足度が高いという結果が出ている。1年前期終了時のGPA分布、平均取得単位数を見ても他の2学科と比べて際立った問題はないと判断される。以上のことから、概ね順調に設置の趣旨・目的の達成が進んでいると判断される。

② 自己点検・評価報告書

a 公表時期

・平成30年度中に自己評価を実施し、平成31年度前半に自己評価報告書を公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成33年度に大学機関別認証評価（評価機関は未定）を受審予定

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成29年 6月 30日)